


【子ども・学級の様子】

【子どもたちの願い（こんな学級に）】

男子7名女子10名 計17名  
 ◎全体的に明るく、元気でパワーがある。  
 ◎高学年の自覚を持って、みんなでがんばろうとしている。  
 △自分の考えに自信が持てず、発表できなかったり、思考を要する課題になると意欲が下がったりすることがある。  
 △自分のことに気が向いて、周囲に気を配れないことがある。

・人から信頼されるように  
 ・みんなで協力できる仲間に  
 ・4年生から始まる新しいことや難しいことに、みんなでがんばりたい

《学級目標》  
**仲間と協力し、苦手なこともがんばって  
 笑顔いっぱいになろう！**



【目指す学級の姿（担任の願い）】

『主体的に学び合う』（知）  
 課題に対して一人一人が主体的に取り組み、みんなで話し合うことで、自分の考えや理解の深まりを感じ合えるクラス。

『仲間とつながり合う』（徳）  
 学級で起こる様々なことを、自分のこととしてとらえて、みんなで工夫して乗り越えようとする主体的・自治的なクラス。

『たくましい心と体』（体）  
 自分の記録や技術に対する目標をもち、自分で追求したり友達と切磋琢磨したりすることで、達成感を味わえるクラス。

【具体的な取り組み】

○課題（児童の「わからない」こと）を意識した子ども主体の話し合い学習を1日1回以上取り入れ、自分でまたはみんなで考える力を育てる。  
 ・自分でよく考える一人調べの時間を確保する。  
 ・友達の考えと比べてよく聴くことを意識させる。  
 ・教師もよく聴き、よく見て、わかろうとする発言や態度を褒める。  
 ○単元または1時間の授業の最後に、学習の感想やまとめを自分の言葉で書く時間をとり、自分の理解や思考の深まりを確かめられるようにする。  
 ・ノート、新聞、レポートなど

○児童に企画立案させたり、失敗したときにはどうしたらよかったかをみんなで考えさせたりして、「自分たちでできた」「人の役に立った」という自己有用感や自己肯定感を高める。  
 ○大きな目的に団結して挑戦する力と、ふるさと小浜への郷土愛を育てる。  
 （学校行事・総合的な学習の時間）  
 ○相手の成長を認めたり、そこから自分の成長につなげようとしたりする心を育てる。  
 （日記や感想の交流・よいところ探し）  
 ○読書により、物事を様々な視点から見られる力を育てる。（学習や道徳とリンクした本の紹介・1万ページ達成）

○自分で、または友達と一緒に、自分の決めた目標を達成するための努力や工夫をしようとする力を育てる。  
 ・朝マラソンや行事などの取り組み方について、体育係や委員会が中心となって話し合ったり提案したりする。  
 ・「朝マラソン、器械運動練習」など進捗状況のわかる掲示をし、互いに刺激し合える環境を作る。  
 ・学習カードに、目標や振り返りを書かせて、みんなで共有する時間をとる。

『保護者との連携』 ○上記の取り組みについて、子どもたちの様子や担任の考えなどを、学級通信を中心におうちの方へ知らせると共に、通信欄を設け、いつでも意見・感想が聞けるようにする。  
 ○教育懇談会では、年度初めの「保護者の願い」をふまえた児童の様子についての話をする。